

ジャー!ゴシゴシー!!



あ〜きれいになった!
ありがとう!行ってきまーす!

B 児の作った洗車機
=とりのうんこあらうやつ



エピソード

最近、ニューブロックがブームになっており、さまざまなパーツを組み合わせ、いろいろな作品を作って遊んでいる。

A 児(3歳3か月)は車を作り、「アイスクリーム屋さんでーす」と言ってお、走らせて遊んでいた。そのそばで B 児(3歳7か月)は車の形をしたものを2台横に並べてその上をさらにブロックでつなぎ、門のような形を作り、「先生、見て!でっかいのできた!」と保育者に見せにきた。保育者が「おお〜、でっかいね!あ、これ、車の洗車機みたい。ここに車入れそうやね。」と言うと、「せんしゃき?」聞き返すB児。「ガソリンスタンドにある、車が入ってシャワーとかブラシで綺麗にするの、知ってる?」と保育者が話すと、「あー!知ってる!とりのうんこあらうやつや!」と嬉しそうに答えた。

そして、「A ちゃん、ちょっと来て〜」とA児を呼び、A児の車をB児の洗車機にくぐらせながら、「ジャー!ゴシゴシー!」と洗う表現をした。すると A 児は「あ〜、きれいになった。ありがとう、行ってきまーす!」と言って嬉しそうに出発し、B 児も「また来てね〜!」と見送った。

B 児はその後他の保育者にも「見て!これせんしゃ!とりのうんこあらうやつ!」と嬉しそうに見せに行き、迎えに来られたお母さんにも誇らしげに見せてから、満足そうに片づけてから帰った。

(お迎えの時に母さんとお話すると、やはり鳥の糞を洗車機で洗った経験があったそうです…笑)

子どもの育ちや学び

【幼児期において育みたい3つの資質能力】

知識及び技能の基礎

- ・さまざまなパーツの特徴が分かり、組み合わせて、車など自分のイメージしたものを作る。
- ・過去に洗車機を体験したことがあり、保育者の言葉をきっかけに、それを思い出す。

思考力判断力表現力等の基礎

- ・「洗車機」という言葉ではピンと来なくても、それは何かを知りたくて聞き返す。
- ・鳥の糞を洗車機で洗ったという過去の経験を思い出し、「洗車機=とりのうんこをあらうやつ」と、自分なりの言葉で表現する。
- ・A児に誘われて洗車をしたB児も「あ〜、きれいになった。ありがとう、行ってきまーす」と同じイメージをもって遊びに加わる。

学びに向かう力人間性等

- ・「A ちゃん、ちょっと来て〜」と呼び、一緒に洗車機ごっこをしようと誘う。
- ・自分の作ったものを認めてほしくて、他の保育者にも見せようとする。
- ・母親にも作品を見てもらい、一緒に経験した洗車機のイメージを伝えることができ、満足して片づけて帰ることができた。

保育者の思い

- ・自分の作りたいもののイメージをもって、パーツ選びや組み合わせを工夫してほしい。
- ・作ったものを使ってさらに遊びを発展させられるようにしたい。
- ・すでに A 児が車を作っていたことと、B 児が作った作品がとても面白い形だったので、「車の洗車機みたい」と表現することで、同じイメージをもって一緒に遊ぶことを楽しんでほしい。